

大豆アミノ酸が主成分

抗菌液ニュークリーンスター



抗菌力が持続
高い安全性
ノンアルコール

重金属を全く含まず、穀物エキスを主成分にした非常に安全性の高い抗菌液です。
アルコールを一切含まないので揮発性もなく有効成分が持続し、手指の脱脂もしません。
天然系抗菌剤では唯一SIAAマークを取得した成分（セントリスE-1）を使用。

MRSA（メチシリン耐性黄色ブドウ球菌）、大腸菌（O157）、緑膿菌、カンジダ菌、カビ菌など幅広い菌に対する抗菌力があります。



MADE IN JAPAN

抗菌・消臭・防カビ・ノンアルコール

なめても安全
急性経口毒性試験
5,000mg/kg以上

皮膚についても
刺激がない
皮膚一次刺激性試験

衣類の変色・
脱色や金属腐食
が起こらない

耐性菌を
誘起しない
変異原生試験

敏感肌の方、赤ちゃんからお年寄りまで安心して使用できます。
ウイルス対策・感染症予防に。

風呂場・脱衣所・洗面所・トイレ臭・ベット・布団・ゴミ箱・まな板・布巾・調理台・冷蔵庫・生ゴミ臭・排水溝臭・煙草臭・車内臭・カーペット・カーテン・布製のソファ・クッション・ユニフォーム・事務用スポンジ・ドアノブ・キーボード（拭き）・テーブルなど。

職場や家庭のあらゆる場所の抗菌、消臭、防カビ対策に。

シックハウス症候群の原因といわれているホルムアルデヒドの消臭にも効果があります。

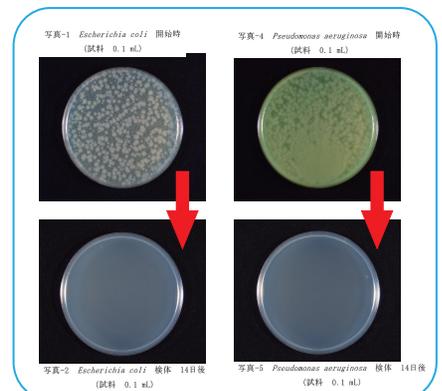
■ おしぼり用に・身体拭き・清拭用に

▶ 本品を40倍に清水で希釈

■ スプレー用に〈専用ボトルをご用意ください〉

▶ 本品を3~5倍に清水で希釈

- ・消臭には、臭いの元に噴霧して下さい。
- ・防カビには、あらかじめカビや汚れをきれいに取り除いてから使用して下さい。
- ・人や生き物の顔に直接噴霧しない事。大量に吸い込むと喉に違和感が生じる場合があります。



3リットル2本入り



18リットル業務用

使用方法：本品を用途に合わせて清水で希釈する

性状：弱酸性・無色・透明 **無香料**

成分：穀物抽出液（大豆アミノ酸）・アミノ酸・界面活性剤・EDTA-2Na

この商品は抗菌製品技術協議会（SIAA）が設けている抗菌試験と様々な安全性試験に合格した**抗菌剤〈セントリスE-1〉**を使用しています。



発売元
ビウエイク株式会社
大阪市東住吉区駒川一丁目7-14

《ニュークリンスター（セントリスE-1）》安全性試験データ

試験名	試験結果	例	試験機関
急性経口毒性試験（LD50値）	6,000mg/kg以上	なめても安全	(財)日本食品分析センター
皮膚一次刺激性試験	皮膚に対する刺激は認められない	皮膚についても刺激がない	(財)日本食品分析センター
皮膚感作性試験	皮膚感作性を有しない	アレルギー反応を起こさない	(財)日本食品分析センター
変異原性試験（4菌株）	陰性	突然変異を起こさない	(財)日本食品分析センター
吸入急性毒性試験	呼吸器への異常は認められない	吸い込んでも異常は発生しない	※群馬大学医学部保健学科
食品添加物等の規格基準第五、洗浄剤の試験法	適合する	ヒ素や重金属を含まない	(社)愛知県薬剤師会
器具容器包装規格基準試験食品、添加物等の規格基準器具及び包装容器の規格による試験法	適合する	カドミウム、鉛、重金属を含まない 過酸化マンガン酸カリウム消費量適合	(社)愛知県薬剤師会
魚毒性試験（ヒメダカ/96時間）LC50値	50ppm	自然水域に流しても水質汚染や魚などの生態系に影響を与えない	日華化学(株)

※安全性試験は、《ニュークリンスター（セントリスE-1）》製造源溶液の40%液（2.5倍希釈）を使用して実施しています。

《ニュークリンスター（セントリスE-1）》殺菌効果試験データ

試験菌	濃度：経過時間	結果	試験機関
腸管出血性大腸菌O157	20倍希釈：5分後 40倍希釈：5分後	<10 検出せず <10 検出せず	(財)日本食品分析センター
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌（MRSA）	20倍希釈：5分後 40倍希釈：5分後	<10 検出せず <10 検出せず	(財)日本食品分析センター
緑膿菌	20倍希釈：5分後 40倍希釈：5分後	<10 検出せず <10 検出せず	(財)日本食品分析センター
カンジダ菌	原液：5分後 20倍希釈：30分後 40倍希釈：30分後	<10 検出せず <10 検出せず <10 検出せず	(財)日本食品分析センター

《ニュークリンスター（セントリスE-1）》保存効力試験データ

試験菌	開始時*1	14日後	28日後	試験機関
腸管出血性大腸菌O157	4.3×10^5	<10 検出せず	<10 検出せず	(財)日本食品分析センター
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌（MRSA）	5.7×10^5	<10 検出せず	<10 検出せず	(財)日本食品分析センター
緑膿菌	7.5×10^5	<10 検出せず	<10 検出せず	(財)日本食品分析センター
カンジダ菌	3.9×10^5	<10 検出せず	<10 検出せず	(財)日本食品分析センター
カビ菌	3.4×10^5	90	60	(財)日本食品分析センター

※試料=抗菌液ニュークリンスター原液の40倍希釈。
 ※*1添加菌液の生菌数を測定し、試料1mlあたりに換算した。